

# i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
S-31

■ 技術名称	
MC、MG重機による掘削・整地・整形	
■ 基本情報	
会社名	
工事名(発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用工事以外 (技術提案) / 創意工夫 / その他
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ( )
工種(小項目)	掘削、整地法面整形
ICT技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ICT建機 ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他 ( )
■ 実施内容詳細	
対象数量	掘削V≒800,000m <sup>3</sup> 盛土V≒650,000m <sup>3</sup> 法面整形A≒53,000m <sup>2</sup>
実施回数・台数	MCブルドーザー21t級 2台、MCバックホウ0.8m級 2台
実施期間	2016年7月～2018年2月(実働 計20ヶ月)
施工段階での課題と解決方法(1)	発生した課題：GPSの精度が毎日、また時間により異なるため、規格値内ではあるが、細かい部分の出来映えに問題がある。 解決方法：解決していない。
施工段階での課題と解決方法(2)	発生した課題：MCバックホウは動作が遅く、日あたり施工量が目標まで達成しなかった。 解決方法：バックホウはMGで使用した。(ブルドーザーはMCで問題なし)
施工段階での課題と解決方法(3)	発生した課題： 解決方法：

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■ 参考図・写真	
	
MCブルドーザー	
	
MCバックホウ	
■ 感想・要望事項	
<p>熟練OPに操作してもらいました。MCブルドーザーは好評でした。 MCバックホウはMCブルドーザーに較べると、機械の作動が技術的に見劣りしました。測量、丁張り設置をおこなっている間、作業待ちになるというロスがなく、作業効率は向上しました。 ICT建機による施工後、レベルによる水準測量をおこないましたが、規格値内におさまっており、精度は問題ありませんでした。</p>	